

守山まるごと活性化 議事要旨

会議名: 第3回 D 安心して暮らせる公共交通を考えるプロジェクト推進会議

日時: 平成27年11月30日(月) 午後7時30分から9時05分まで

場所: 中洲会館 2階 大ホール

出席者: 田中、小林、川村、大塚、石原、南平、奥野、森田、上路、中西、棚上

出席者(行政): 川端、田口、筈本、坪内、高山、館長、会館主事

使用資料: 次第、『モーリーカー』に関するアンケート調査票、地域交通の充実に向けた社会実験(案)について

議題

- ・行政からの情報提供について
- ・アンケートの内容検討について

会議要旨

内容

●行政からの情報提供について

(1) 河西学区での『モーリーカー』の利用率が多い理由について

- ・一部の利用者の利用件数が多い。
- 特に、人工透析の患者が、通院回数が多くかつ治療時間が決まっていることから、利用しやすい。
- ・自治会の中での集まりで、ロコミで利用が広まった。

(2) 『モーリーカー』に関するアンケート調査の結果について

- ・平成25年度に実施。
- ・①利用されたことがない人、②利用したことがある人のそれぞれへアンケートを郵便で送付。
- ・回収率は70%。

(3) 地域交通の充実に向けた社会実験(案)について

- ・平成28年3月から9月にかけて実施予定。
- ・まずはタクシー(運転手含め5人乗り)で対応。人数が多いとタクシーを増車して対応。
- ・守山市では、定時定路線での社会実験は初めての試み。

【質疑応答】

- ・4人しか乗車できないのに、何の利便性があるのか。住民にとって利便性があると思われるか。
⇒1時間以上バスの運行がない時間帯を対象とするので、運行のない時間を少しでも埋められる。そのニーズを知りたい。
- ・モーリーカーは利用が不便。条件が多い。
⇒モーリーカーは路線バスの補完。
- ・4人乗りでは、後の方の停留所の人が乗れない可能性がある。
- ・小浜は服部新庄周りで洲本に向かうには遠回りではないか。

(裏面に続く)

決定事項

- ・アンケートの設問案を事務局でまとめて素案を作成する。

次回以降について

- ・アンケート素案をメンバーで内容を確認、調整する。
 - ・アンケートの配付時期等の決定。
- 次回は、12月17日(木)19時30分～

会議要旨

内容

●アンケートの内容検討について

- ・学区民のニーズや希望を把握するため、公共交通(バス、モーターカー)に関するアンケートを全戸配布する。
- ・会議中、20分間の時間を取り、メンバーでアンケートの設問案を考え、付せんに記入し、グループ分けを行なった。
- ・アンケートの内容はA4サイズの内紙2枚程度のもの。
- ・次回会議では、今回会議で出た設問案を事務局でまとめて作成したアンケート素案を元に、メンバーで内容調整をする。
- ・アンケートは1月に自治会単位で配付予定。(次回会議で詳細を決める)